

OpenModelica のインストール及び確認

本資料では、64-bit 版 OpenModelica v1.19.2 のインストール及び確認手順を示します。
手順は①から⑬まであります。

0. OpenModelica のインストール準備 (Windows ユーザアカウントの作成： 手順①～③)

OpenModelica はスウェーデンで開発されているソフトウェアで、日本語を含む 2 バイト文字に対応していません。そのため、OpenModelica インストールに使用する Windows のユーザアカウント名も 2 バイト文字を使用すべきではありません。

例) ashiKaga201 → 2 バイト文字を含んでいない。このユーザアカウントを使用できます。
授業用 → 2 バイト文字を含んでいる。このユーザアカウントは使用できません。
太郎 2039 → 2 バイト文字を含んでいる。このユーザアカウントは使用できません。

普段使用しているユーザアカウントに 2 バイト文字を含む場合には、半角の英数字文字のみのユーザアカウントを作成し、そのユーザアカウントにログインして、OpenModelica をインストール及び使用する必要があります。以下の手順①～③を順番に行ってください。ユーザアカウントを作成する必要がある場合には、「1. OpenModelica のインストール手順」(手順④以降)に進んでください。

- ① C ドライブ直下に作業用フォルダを作成します (半角英数字で名前を付けましょう)。
例) C:\modelicaFolder
- ② ダウンロードした OpenModelica インストーラ (OpenModelica-v1.19.2-64bit.exe) を①で作成したフォルダに移してください。
- ③ (管理者権限付きで) Windows ユーザアカウントを作成してください。詳細は、Windows ユーザアカウントの作成資料及びビデオで確認してください。

1. OpenModelica のインストール手順（手順④～⑫）

- ④ OpenModelica を使用する Windows ユーザアカウントでログインしてください。
- ⑤ OpenModelica インストーラ（OpenModelica-v1.19.2-64bit.exe）をダウンロードしたフォルダに移動してください。
- ⑥ OpenModelica インストーラを右クリックしてください。すると、右クリックメニューが表示されるので、「管理者として実行」をクリックしてください（図 1）。

<注意>

「管理者として実行」をクリックした際、パスワードを聞かれた場合には、使用しているユーザアカウントが管理者権限を有していません。ユーザアカウントに管理者権限を設定してからインストールをやり直してください。



図 1 管理者として実行

<補足>

Windows のバージョンによっては、このソフトウェアを実行するか否か確認してくることがあります。いずれの場合も「実行」もしくはそれと同等の選択肢を選択してください。

<ユーザアカウント制御の例>

右図 (図 2) のようなウィンドウがポップアップした場合には、「はい」をクリックします。



図 2 ユーザアカウント制御の例

<Microsoft Defender SmartScreen の例>

右図 (図 3) のようなウィンドウが表示された場合には、以下の a.、b.を行ってください。

- a. ウィンドウ内の「詳細情報」をクリックしてください。
- b. すると、ウィンドウ下部に「実行」ボタンが現れます。「実行」ボタンをクリックして先に進んでください。



図 3 Microsoft Defender SmartScreen の例

すると、OpenModelica のインストーラを起動するメッセージが表示され (図 4)、その後、OpenModelica1.19.2-64bit Setup ウィンドウが現れます (図 5)。

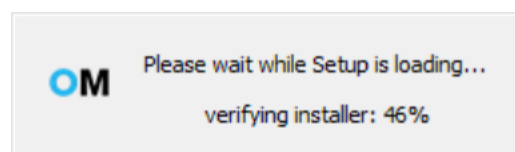


図 4 モデル/ライブラリを開く

- ⑦ 図 5 のウィンドウ下部にある「Next >」ボタンをクリックしてください。

すると、図 6 のようにウィンドウ内の表示が切り替わります。ここでは、設定を変更しないでください。

- ⑧ 図 6 のウィンドウ下部にある「Next >」ボタンをクリックしてください。

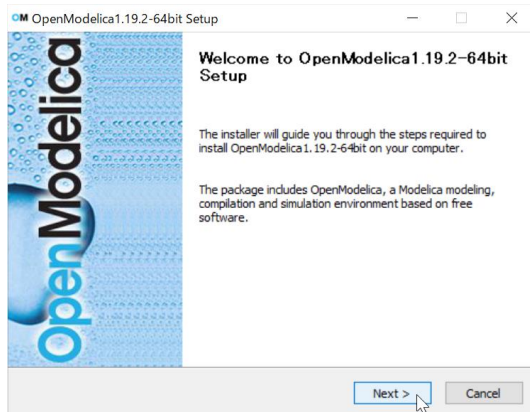


図 5 OpenModelica1.19.2-64bit Setup 画面 1

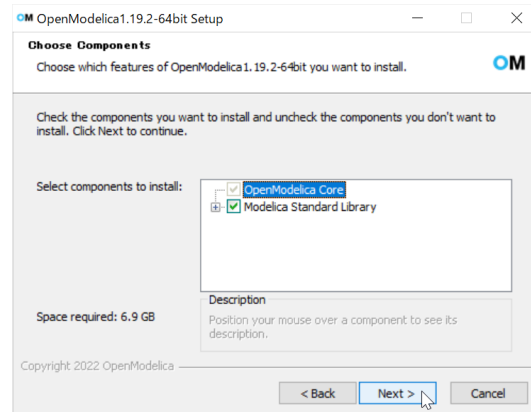


図 6 OpenModelica1.19.2-64bit Setup 画面 2

図 7 のようにウィンドウ内の表示が切り替わります。ここでも、設定を変更しないでください。

⑨ 図 7 のウィンドウ下部にある「Next >」ボタンをクリックしてください。

<注意>

図 7 のウィンドウ内左下寄りに「Space required: 6.9 GB」とある通り、インストールには 6.9GB の空き容量が必要です。その下に表示されている「Space available :」には使用するパソコンの（ハードディスクや SSD の）空き容量が示されています。空き容量が 6.9GB より少ない場合には、この先のインストール作業を進めることはできません。空き容量を作ってからインストールをやり直してください。

図 8 のようにウィンドウ内の表示が切り替わります。ここでも、設定を変更しないでください。

⑩ 図 8 のウィンドウ下部にある「Install」ボタンをクリックしてください。

ここで、図 9 のようにウィンドウ内の表示が切り替わり、インストール作業が開始されます。パソコンの性能に依りますが、インストール完了まで早くても 20 分程度、遅いものだと 1 時間以上かかる場合もあります。インストールが完了すると、図 10 のように「Next >」ボタンがアクティブになります。

⑪ 図 10 のウィンドウ下部にある「Next >」ボタンをクリックしてください。

すると、図 11 のようにウィンドウ内の表示が切り替わります。

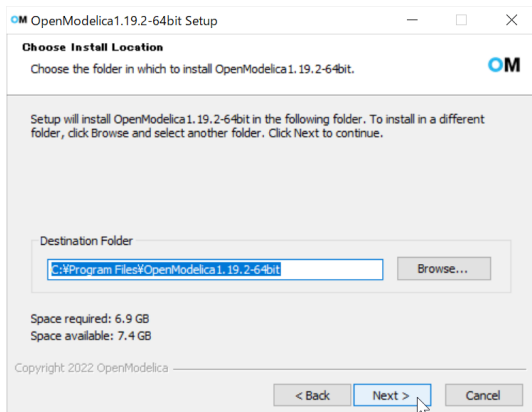


図 7 OpenModelica1.19.2-64bit Setup 画面 3

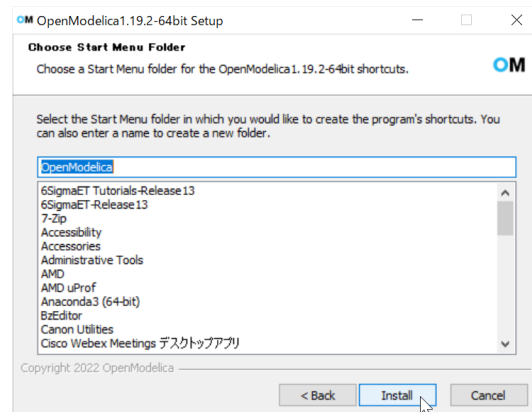


図 8 OpenModelica1.19.2-64bit Setup 画面 4

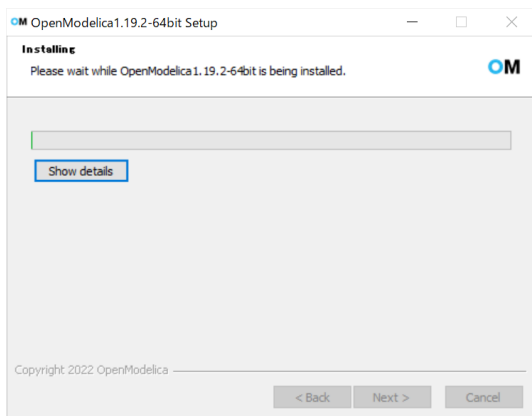


図 9 OpenModelica1.19.2-64bit Setup 画面 5

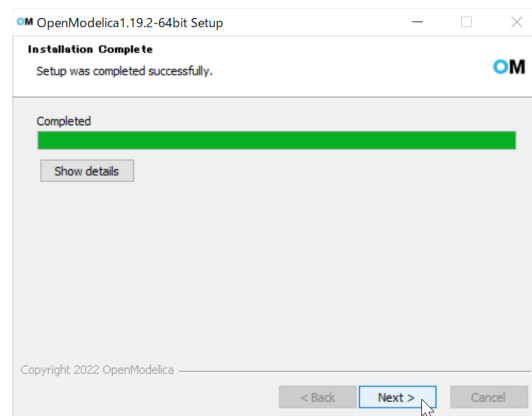


図 10 OpenModelica1.19.2-64bit Setup 画面 6

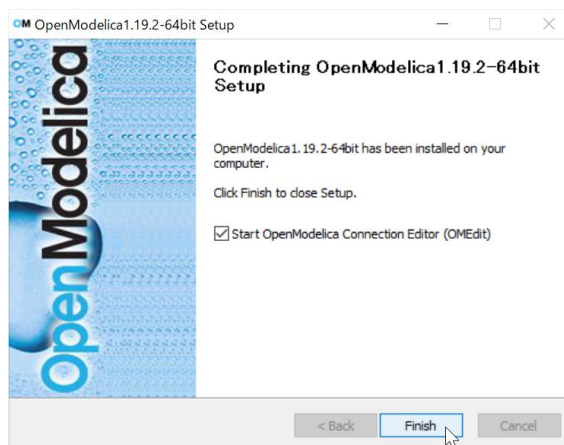


図 11 OpenModelica1.19.2-64bit Setup 画面 7

⑫ 図 11 のウィンドウ下部にある「Finish」ボタンをクリックしてください。

以上で、OpenModelica のインストールは完了です。次ページから使用準備及び動作確認を行います。

2. OpenModelica の起動と確認 (手順⑬)

「1. OpenModelica のインストール手順」の手順⑫の後、OpenModelica が自動的に起動されます。しばらくすると、図 12 のような OpenModelica の起動画面が現れ、続いて、図 13 のように OpenModelica Connection Editor (通称 OMEdit) ウィンドウが開きます。

<補足：OpenModelica を閉じてしまい、図 12、図 13 の画面の出し方がわからない場合>
OpenModelica は、Windows メニューから起動することができます (図 14)。アプリケーションはアルファベット順に並んでいるので、O まで移動し、OpenModelica のフォルダを見つけたらクリックし、その中にある OpenModelica Connection Editor をクリックします。これで、OpenModelica を起動することができます。

⑬ ウィンドウ内左手のライブラリブラウザが図 15 のように表示されていることを確認してください。

[ライブラリ]の下に、OpenModelica、ModelicaServices、Complex、Modelica の 4 つが表示されているはずですが。

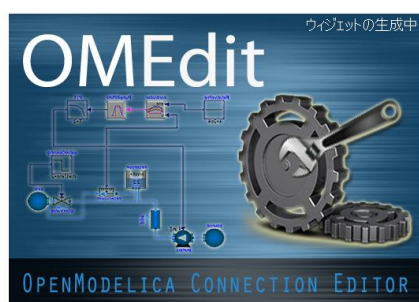


図 12 OpenModelica の起動画面

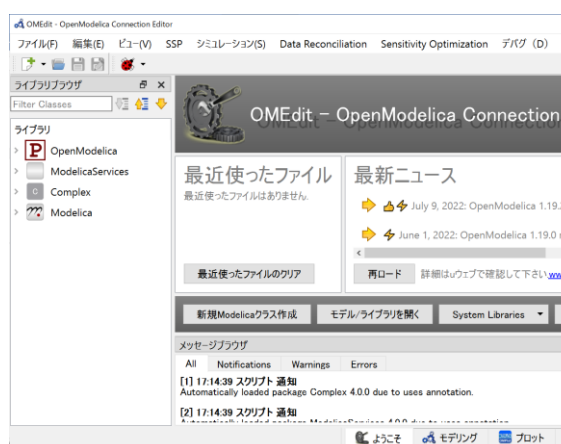


図 13 OMEdit ウィンドウ

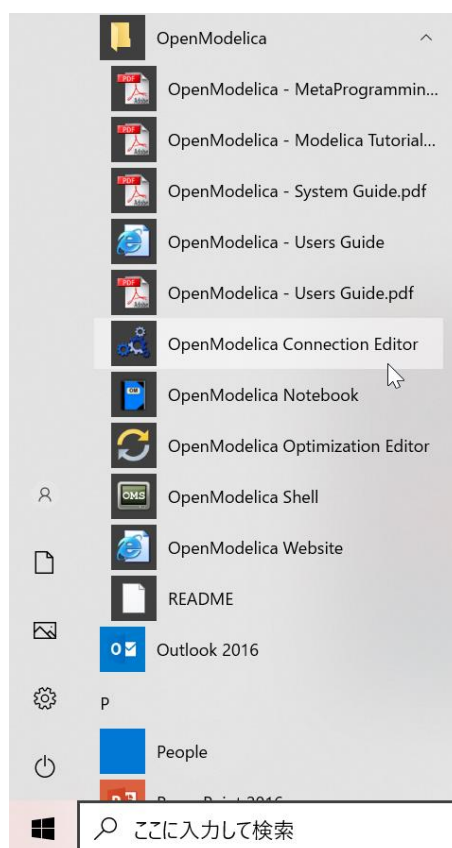


図 14 OpenModelica の起動

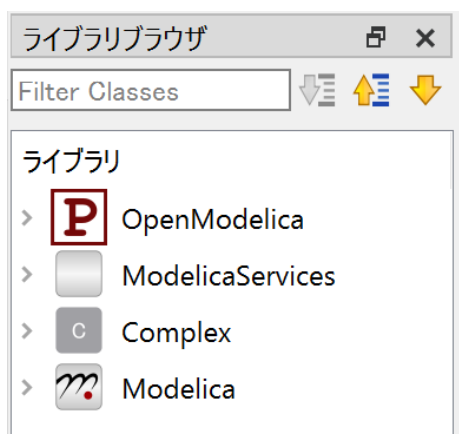


図 15 ライブラリブラウザの表示

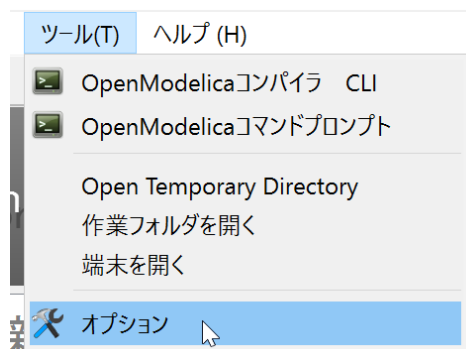


図 16 オプションの選択

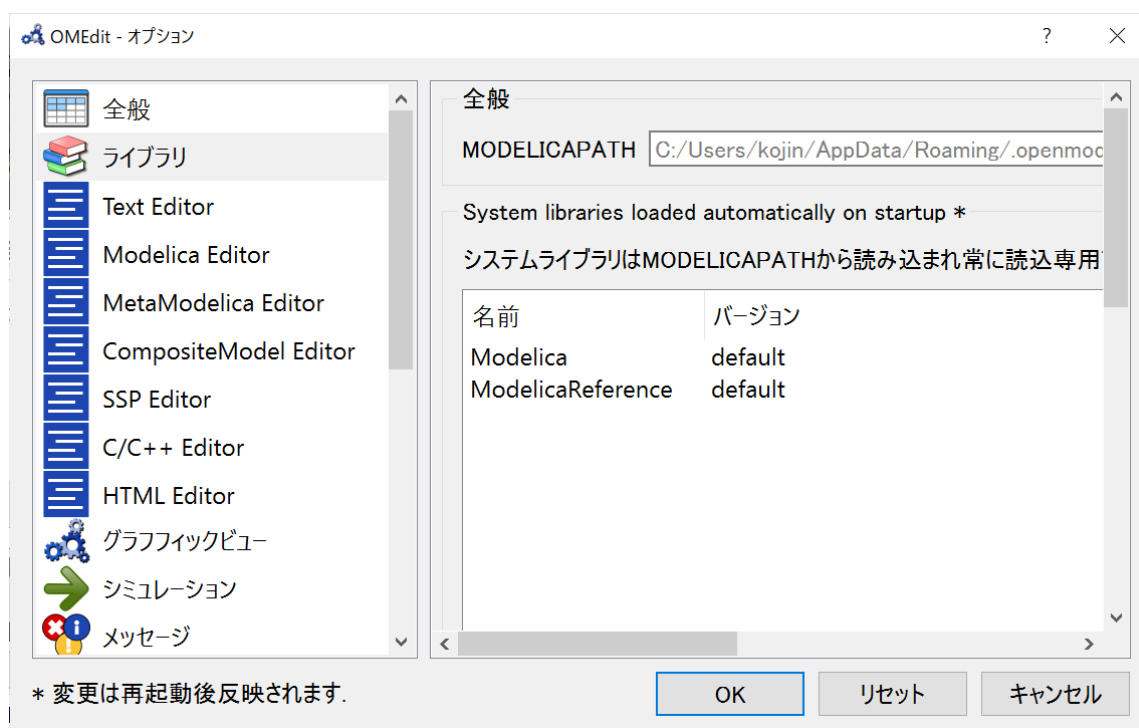


図 17 ライブラリの設定

図 15 のように表示されていれば、OpenModelica が正しく設定されていると考えられます。一方、4つのうち、一部が足りない場合には、ライブラリの設定が適切に行われていない可能性があります。その場合には、ウィンドウ上部の「ツール」メニュー→「オプション」を選択してください（図 16）。すると、「OMEdit - オプション」ウィンドウが開きます。ウィンドウ内左手で「ライブラリ」を選択すると、ライブラリの設定を確認できます（図 17）。Modelica と ModelicaReference が表示されていなければ、これらを追加設定する必要があります（本来は、インストール時に自動設定されるのですが、稀に設定されていない場合があります）。その場合には、事前に連絡をください。